

APIX

APIX corporation

January, 2020

令和二年

Vol.
33

AP

Communication

◆◆◆◆◆ 株式会社アピックス 社外報



特集

2020年「創業100周年」一年のスタートにあたり



2020年「創業100周年」一年のスタートにあたり

代表取締役社長 河村 武敏

新年あけましておめでとうございます。

「AP通信vol.33 新年号」発刊にあたり、一言ご挨拶をさせていただきます。

去る2019年10月26日(土)に、70期全社経営方針会議を今年は大阪の産業創造館にて大阪・東京の全社員・役員80名が一堂に集い、中期経営計画の最終年度のスタートとして、全社員でこの一年の方針について共有、前期の功績に対しアワードが行われ、その後は盛大に集合写真撮影と懇親会を催しました。さて今期70期は弊社にとっても大切な節目一年となります。



100年ケーキ

おかげさまで2020年2月8日に創業100年を迎えることになりました。100年に至る長きにわたって、お客様・社員・パートナー企業の皆さまとともにこの時を迎えられること、心より感謝申し上げます。

創業当時は、創業者である河村徳松が青写真調整所として大阪市福島区今開町に開業しました。当時は、役所・エネルギー関連会社・ゼネコン・建築事務所などへの、感光紙の製造・販売が主業でした。戦後の復興とともに、製造業から総合情報加工業へと変遷を重ね、戦後の復興に大いに寄与しました。

先代(3代目)は、1990年当時「終戦後の図面の1枚1枚は国土再建・産業復興の槌音であり、青焼きの1枚1枚は経済大国の息吹である」という想いの中、お客様の重要な仕事の一端を担っていると述べていました。



産業創造館での講演風景

その後、デジタル技術・ネットワーク技術の急速な進化とともに、

お客様のニーズも大きく変化する中、弊社の提供するサービスは、ドキュメントサービス領域の「BPOサービス」として現在提供させていただいています。

会議参加者風景

現代社会では、人口減少化の日本において、グローバル社会での果たすべき責任や役割を意識しつつ、安全安心な社会を形成し、企業の一員として社会的使命を自覚しなければなりません。

「創業100年」は一つの節目であり、これからも時代の変化に柔軟に対応し、お客様にとって価値あるサービスを提供し続けることで、社員全員が社会的責任を自覚し、社会の発展に寄与してまいります。

今後ともどうぞご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

「アピックス創業100年。BPOサービスは一日にしてならず」



< 創業100周年記念ロゴ >

わたしたちアピックスは、時代やお客様のニーズの変化に柔軟に対応し、創業以来、つねに新しいサービスを提供してまいりました。これからの100年に向けてもおお客様の視点に立ち、サービスをつねに見直しカイゼンを重ね、必要とされるサービスの創出に挑戦してまいります。アピックスは創業以来の挑戦し続けるチャレンジスピリットをもって、ドキュメントサービスのプロフェッショナルとして、お客様に価値あるサービスを提供してまいります。

2020年2月8日に創業100年を迎えます

株式会社アピックス 代表取締役社長 河村 武敏

◆◆◆◆◆ 新年度70期に創業100周年を迎えて ◆◆◆◆◆



川野 陽一

常務取締役

新年度の70期がスタートしました。70期は中期3カ年計画の最終年度であり、2020年2月に創業100周年を迎える重要な節目となる年度となります。100年以降も持続成長し続けて行く為には、各部門が更なる基盤強化に取り組まなくてはなりません。特に営業本部と制作本部は、売上確保・利益確保する為の業務に対する取り組み方や、重要資産と位置付けている顧客管理および活動情報の構築、カイゼン活動が業務に組み込まれる事が必須と考えています。100年以降のあるべき形を常に考え、お客様にとって当社を選び続けて頂ける為には、現状業務を可視化し常に異常がないか判断出来る運用体制と、ルール遵守の習慣付けやカイゼン活動を継続し続ける事を可能とする、マネジメントラインの強化に注力する事を使命とし取り組む所存です。また、今後105年110年を見届ける事を目標とし、常に真摯な姿勢で社員と向き合い、良い結果を生み出す事に貢献します。



森田 一之

取締役 営業本部長

新年明けましておめでとうございます。

昨年中は、多大なる御愛顧と御支援を賜り厚く御礼申し上げます。本年2020年、弊社は創業100年を迎えます。1世紀にわたり持続、成長できたこと、ひとえにお客様やパートナー様の支えがあって迎えられたことを心より感謝申し上げます。

記念すべき100年目は新たなスタート、創業元年と捉え「ドキュメント領域におけるBPOサービスのエクセレントカンパニー」を目指し、これからもお客様の企業価値向上に永く貢献できるようサービス品質の向上と環境変化にも対応可能なサービス基盤の確立を目指します。またこれからもよりお客様とのコミュニケーションの機会を増やして、いただいたご要望には誠実にお応えし確実に結果を出し続けていけるよう全スタッフ一丸となって取り組んでまいります。

本年もどうぞ宜しくお願いいたします。



重松 えみり

執行役員 事業企画室

「チャンスの神様には前髪しかない」まさに言い得て妙な表現です。

チャンスが来たら逃さずに掴め!というように言われますが、ビジネスでもプライベートでも人生はそんなに自分の都合通りにはならないもの。たいてい自分の準備が間に合っていない時に、突然目の前にやって来ます。目の前にやってきた"それ"がチャンスかどうかなんて分からない。何だかよく分からないけれど、掴みとって無我夢中で走ってみる。そして数か月・数年経ち振り返った時に、あの時の"あれ"がチャンスだったんだと初めて気付くものなのだと思います。だから、少しでも「面白そう」「やってみたい」と感じた事には、たとえどんなに時間がなくても準備が整ってなくても今持っている100%のチカラでチャレンジをしていきたい。もしかしたら全力で空振りをするかもしれないし、デッドボールを受けるかもしれない。それでも、目の前にやってきた"それ"が新たなチャンスだと信じ、果敢に飛び込んでいく企業でありたいと思っています。

創業100年を迎える当社にとって特別な1年が始まります。先人たちが果敢にチャンスを掴み100年繋げてくれた歴史を、次の世代へ繋げるために全力で駆け抜けてまいります。

100 周年プロジェクト始動!!

2020年に100周年を迎えるにあたり、遂に当社の100周年記念ロゴが完成いたしました。デザインをしてくれたのは、アリア・アンガサリさんというインドネシア人の女性で、彼女は昨年の9月から11月まで国際化インターンシップとして、当社の東京支店に勤務していました。

社員が外国人と共に働き、異文化コミュニケーションを経験することでの意識改革や、異文化の多様性を受け入れる環境の基盤作りを目指し、2017年より海外人材のインターンシップを行っています。広く外国人材を受け入れられる体制の強化や、新たな価値観を取り入れたビジネスのアイデア構築などは今後必須と考え、多様性ある組織への強化に努めています。

そういった背景のなか、今回アリアさんには、外国人目線の多様性に満ちたデザイン制作をインターンシップの課題として設定しました。デザイナー志望ということもあり、自分に求められていることを理解し、積極的に様々なデザインの制作に取り組み、様々なアウトプットを私たちと一緒に作成しました。その中の一つが、今回ご紹介する当社の100周年記念ロゴです。



完成したロゴのコンセプトは、100年の二つのゼロを「腕と腕とが重なり合い、お互いを支え合う」イメージとしており、これは「アピックスが歩んだ100年は、お客様からの信頼に応え続け、お客様と共に成長し続けた100年である」という印象を持ってくれたアリアさんの案によるものです。こうして100周年ロゴが完成し、早速、昨年末の冬ギフトに使用しました。

スイートポテトのタグにはフルカラー版を、吟醸酒のラベルには、ちぎった時にできる端のふわふわ感が特徴の「ちぎり和紙」を採用し、ゴールドとシルバーの特色(+ブラック)でプリントオリジナリティに溢れたラベルとなりました。

吟醸酒のメッセージカードには「ケンラン」という

ファンシーペーパーにラベル同様ゴールドとシルバーでプリントした結果、煌びやかで上品な仕上がりとなり、社内でも好評を得ております。

今後このロゴとともに、100周年プロジェクトを進めてまいります。

たくさんの方にこの100周年ロゴをご覧になっていただけるよう、営業・広報活動により一層尽力して参ります。

—— 事業企画室 新川 由樹



株式会社アピックス

本 社 〒541-0059 大阪市中央区博労町1-2-2

TEL:06-6271-7291 FAX:06-6271-7296

東京支店 〒103-0004 東京都中央区東日本橋3-4-14 OZAWAビル3F E-mail info@apix.co.jp

TEL:03-5879-7291 FAX:03-5879-7296

URL http://www.apix.co.jp